事業所職員向け　　**児童発達支援自己評価表**

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	86.7%	13.3%	・動きが活発な子が遊べるサークルがある点が良い ・動ける子はもっと自由に動けるようにスペースがとれるといいと思う ・行動範囲が広い子どもも増えており、酸素チューブ類などいろんなものに絡まりやすいなど時折危険が多い時がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80.0%	20.0%	・困ってはいないが構造化はされていないと思う ・目の不自由な子にとっては使いにくい構造だと思う ・入り口に段差がなくバギーも通りやすい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93.3%	6.7%	・前よりだいぶ整理され広くなったと思う ・季節の飾り等があり、視覚的にもこどもたちへ刺激のある環境だと思う ・感染症対策、消毒作業をもっと行う方が安心かつ心地良く過ごせるのではないかと思う ・室内にて活動の内容によって吸引機などを移動する時など狭く移動しづらい時もあったり移動時に危険が伴うことある。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	・事業所でアセスメント会議を定期的に行うことができている ・アセスメント会議などで目標の共有と振り返りが日々できている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	アンケートをもとに保護者の意見を確認し、業務に反映できている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	93.3%	6.7%	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	53.3%	46.7%	わからない。 第三者？外部？誰を指すのかわからない 第3者による評価がされているかは不明である。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%	0.0%	外部の研修会や事業所内でも研修を実施している
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0.0%	・モニタリングをリモート会議で行い、情報共有してその情報をもとにみんなで意見を出しあいながらアセスメントを行っている ・アセスメント会議を通し、情報や課題の共有がおこなわれていると思う
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	73.3%	26.7%	・現状は目標に対して、最近の様子を共有している。そこに共有の評価バッテリーがあってもいいかもしれない
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	93.3%	6.7%	・設定されてると思われますが、必要項目を自分自身が理解していません
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	記録用紙を子ども一人ひとりに作成しており、目標や具体的な支援内容も記載している

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%	保育士会議を毎月行っている点が良い
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	同じ活動の中でもその子の強みを活かした活動が行われていると思う
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0.0%	もっと個別性が出せるといいなとは思う
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	93.3%	6.7%	できている時とできていない時があると考える。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	93.3%	6.7%	・振り返りの時間を作っている ・もっとそれぞれのスタッフの気付きがあればいいなと思う ・その日の活動に対する子供の反応や様子を職員間で共有する時間がある ・振り返りのミーティングを行っている ・毎日振り返りのミーティングが行われている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	振り返りで出た意見や考えを記録に追記することもできている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	93.3%	6.7%	事業所内で会議を実施している
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100.0%	0.0%	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	80.0%	20.0%	・保育園への移行時に市役所とも連携して支援している
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100.0%	0.0%	連携する機会は増えたと思う。イベントを通してもっと地域の人に知ってもらいたい。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100.0%	0.0%	保護者を通じてや、場合によっては直接連絡をしている
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100.0%	0.0%	・保育園の医療的ケアがある子への受け入れ態勢がまだまだ不十分だとは思う ・もっと連携する機会があればいいと思う
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100.0%	0.0%	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	93.3%	6.7%	医療的ケア児センターの研修は毎年受けている
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33.3%	66.7%	・移行支援等も含めて、今後交流を検討している ・もっと、このような機械が増えると良いなと思います ・ハロウィンの時にお菓子を渡す場があり、関わる機会もあるがもっと定期的に場を設けてもいいのではと思う
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	66.7%	33.3%	・地域の子ども数も少ないと思いますが、機会が増えればと考えます ・不明である
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%	0.0%	送迎時等
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	53.3%	46.7%	・事業所での関わり方（食事介助の方法等）を共有している。また、外出や初めての体験などをご家族へ伝え、事業所だけでなく、ご家族ともそういった体験ができるように促している ・支援プログラムの内容がわかりません（実際は行っているかも…） ・不明である

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100.0%	0.0%	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0.0%	相談内容に対して、多職種がアドバイスできるようにしている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100.0%	0.0%	保護者参加のイベントや定期的に保護者会の実施をしている
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	86.7%	13.3%	・会報（新聞）を作成できると良いと思います ・Slackやインスタグラムにて定期的に写真や文章にて発信している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	93.3%	6.7%	・個人ファイルや名前の書かれたメモなどが閲覧出来る場所に出しっぱなしな時がある ・情報は外に持ち出していない
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	気付いたことはすぐに家族に情報伝達している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	73.3%	26.7%	・地域へ外出し、近隣の方との交流もしている ・活動を通して関わる機会があった
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100.0%	0.0%	防災訓練や不審者対応など行ったが感染症対応については職員間で行っていけたほうがいいと思う
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100.0%	0.0%	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	93.3%	6.7%	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	86.7%	13.3%	・現状、身体拘束を実施している子どもはいない